

## ■医療機関等の年末賞与1人平均支給額の推移（平成25～29年）

11月になると、そろそろ年末賞与の準備をする季節です。ここでは賞与支給の参考資料として、厚生労働省の「毎月勤労統計調査」（※）から、病院と一般診療所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業の別に、直近5年間（平成25年～29年）の支給労働者1人平均支給額などの推移を、事業所規模別に紹介します。

### 病院、一般診療所の状況

上記調査から、病院一般診療所別、事業所規模別の年末賞与支給状況をまとめると、以下のとおりです。

病院・一般診療所別年末賞与支給労働者1人平均支給額の推移

病院	事業所規模5～29人					事業所規模30～99人				
	25年	26年	27年	28年	29年	25年	26年	27年	28年	29年
支給労働者1人平均支給額（円）	171,771	366,047	304,086	*	224,423	306,718	334,192	283,736	306,227	290,225
きまって支給する給与に対する支給割合（ヶ月）	1.01	1.39	0.81	*	0.98	1.04	1.14	0.96	1.00	0.98
支給労働者数割合（%）	100.0	100.0	100.0	*	77.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
支給事業所数割合（%）	100.0	100.0	100.0	*	84.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

  

一般診療所	事業所規模5～29人					事業所規模30～99人				
	25年	26年	27年	28年	29年	25年	26年	27年	28年	29年
支給労働者1人平均支給額（円）	202,052	203,286	205,528	216,932	193,375	277,601	289,750	248,798	263,729	198,306
きまって支給する給与に対する支給割合（ヶ月）	1.03	1.01	1.01	1.07	0.94	1.04	1.08	0.93	0.90	0.82
支給労働者数割合（%）	85.1	89.2	87.9	87.5	90.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
支給事業所数割合（%）	85.4	88.6	87.9	86.0	86.6	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

厚生労働省「毎月勤労統計調査」より作成

#### ▶病院

5～29人規模は、26年、27年と30万円台だった1人平均支給額が、29年は約22万円と減少しました。データのなかった28年を除いて、2年連続の減少です。30～99人規模の1人平均支給額は増減を繰り返しています。29年は約29万円で、28年から5.2%の減少、30万円台を割り込みました。

#### ▶一般診療所

29年の1人平均支給額は、どちらの規模も28年より減少し、20万円台を割り込みました。30～99人規模は特に減少幅が大きく、28年に比べて24.8%の減少です。